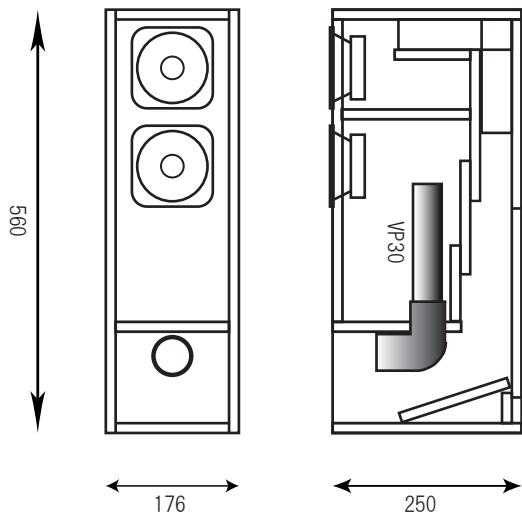


# 10F BH+BS (fostex P1000×2)



B H 空気室容量 --- 2.0 (L)

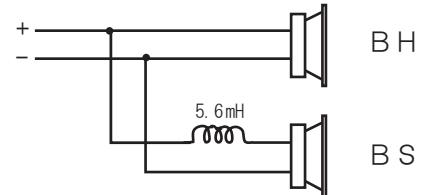
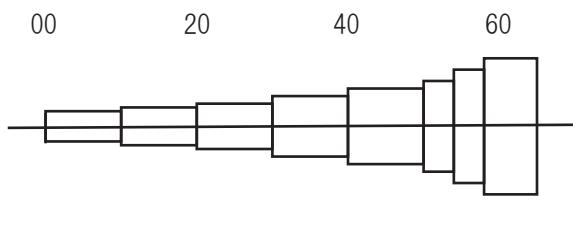
スロート断面積 --- 39.2 (cm<sup>2</sup>)

ホーン長 --- 0.65 (m)

広がり定数 --- 1~2

B S 空気室容量 --- 6.0 (L)

$$f_d = 160 \sqrt{\frac{1.5 \times 1.5 \times 3.14}{6 \times (20 + 1.5)}} = 37.4 \text{ Hz}$$



B H では 50Hz 以下は出ない。B S のダクトで 30~50Hz を再生。  
このままでは相対的に中高域が多すぎる。

昨年の高橋さんの同一ユニットの 2Way にヒントを得て  
B S のハイをカット。きれいに繋がる。

一発の中高域に二発の低域。

P1000の高域はきれいに落ちている。TW(FT90H)を追加。